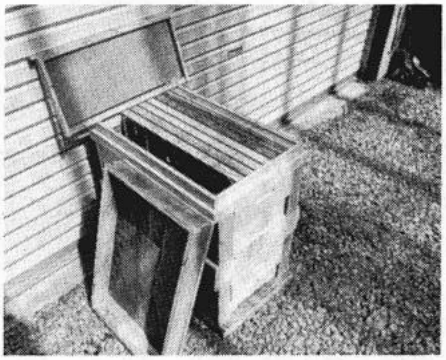
日本農業新聞に掲載された「徳永養蜂場」

業界ニュース　2011年8月1日（月）の記事

業界ニュース

徳永式自動待ち巣箱 桐板仕様を販売開始

徳永養蜂場



徳永養蜂場は、ニホンミツバチ専用巣箱「徳永式自動待ち巣箱・桐（きり）板仕様」＝写真＝の販売を始めた。キリ材を使用することで、従来品に比べて軽く、腐りにくく、変形しにくくなった。また、シロアリなどの虫が付きにくい。

巣礎はニホンミツバチの蜜ろうを100％使用し、遠心分離器にかけても傷みが少なく、巣枠に取り付けやすいなどの特長がある。

ニホンミツバチ専用に開発されているため、蜂の体に合ったサイズで、働き蜂の巣作りの盛りが良くなるように工夫されている。従って採蜜量も多くできる。

巣箱のサイズは、横54センチ、縦35センチ、高さ55センチで巣枠8枚入り。価格は3万6000円（送料込み）。問い合わせは同養蜂場、㈲0892（52）2383。

普通紙標準